

## 2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	運動障害性構音障害		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期 6,7限他	教室名	401教室
担 当 教 員	奥村正平	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 運動障害性構音障害の発生メカニズムと特徴を説明できる 発声発語器官の形態と機能を理解し、運動障害性構音障害患者に対して適切な検査やリハビリテーションを行うことができる 発声補助手段について理解し適切に利用できるようになる						
《成績評価の方法と基準》  学期末テスト(100%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 テキスト:藤田郁代 監修 《標準言語聴覚障害学》 発声発語障害学 (第3版) 西尾正輝 著 AMSD 標準ディサースリア検査 参考図書:苅安誠 著 神経原性発声発語障害 dysarthria 西尾正輝 著 ディサースリア臨床標準テキスト						
《授業外における学習方法》 ・音声学について学び、正常の構音運動を理解することで、運動障害性構音障害について深まるため、復習しておく。 例)国際交流基金 著 音声を教える(国際交流基金日本語教授法シリーズ2) 山本一郎 監修 目で見える日本語音の産生 エレクトロパグラフィ(EPG)を用いて ・日々の授業内容の復習						
《履修に当たっての留意点》 学生同士で視診や触診を行うことができます。 ご理解の上受講の程よろしくお願い申し上げます。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	口腔・顔面・舌機能に合わせたアプローチについて説明できる	プロジェクター		解剖学、生理学、第5回、第6回の授業内容を復習し、発声に関連する筋や神経を確認しておく
		各コマに おける 授業予定	運動障害性構音障害の治療 ー発声発語器官へのアプローチ①ーを学ぶ			
第17回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	口腔・顔面・舌機能に合わせたアプローチについて説明できる	プロジェクター		
		各コマに おける 授業予定	運動障害性構音障害の治療 ー発声発語器官へのアプローチ②ーを学ぶ			
第18回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	構音の特徴を理解した構音訓練の立案が出来るようになる	プロジェクター		音声学、音響学、第17回、18回の授業内容を復習し、構音について復習しておく
		各コマに おける 授業予定	運動障害性構音障害の治療 ー構音訓練①ーを学ぶ			
第19回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	構音の特徴を理解した構音訓練の立案が出来るようになる	プロジェクター		
		各コマに おける 授業予定	運動障害性構音障害の治療 ー構音訓練②ーを学ぶ			
第20回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	補綴装置やAACを用いたコミュニケーション方法について説明できる	プロジェクター		小テスト②
		各コマに おける 授業予定	運動障害性構音障害の治療 ー補綴装置、拡大・代替コミュニケーション(AAC)のアプローチー学ぶ①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	補綴装置やAACを用いたコミュニケーション方法について説明できる	プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	運動障害性構音障害の治療 - 補綴装置、拡大・代替コミュニケーション(AAC)のアプローチを学ぶ②		
第22回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	チームアプローチについて説明できる	プロジェクター	小テスト②の解説を行います
		各コマにおける授業予定	運動障害性構音障害の治療 - チームアプローチを学ぶ①		
第23回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	チームアプローチについて説明できる	プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	運動障害性構音障害の治療 - チームアプローチを学ぶ②		
第24回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第25回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第26回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第27回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第28回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第29回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第30回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			